

# Weekly Global Economy

## 米国 今週発表予定の経済指標等の見通し

発表日：2007年2月16日(金)

～インフレ統計では前年比で緩やかな鈍化が確認されよう～

第一生命経済研究所 経済調査部  
桂畑 誠治(かつらはた せいじ)  
(03-5221-5001 : [seiji@dlri.dai-ichi-life.co.jp](mailto:seiji@dlri.dai-ichi-life.co.jp))

### 当面の経済指標等の予測

日時(日本時間)		単位	予測	コンセンサス	前月
2/21 0:30	バイズFRB理事、デューク大学でスピーチ				
2/21 7:00	週間 ABC・ワシントンポスト消費者信頼感指数		-4.0	--	-3.0
2/21 21:00	週間 MBA住宅ローン申請指数		0.6%	--	1.5%
2/21 22:30	1月 CPI	前月比	0.0%	0.1%	0.5%
2/21 22:30	1月 CPIコア	前月比	0.2%	0.2%	0.2%
2/21 22:30	1月 CPI	前年比	1.9%	1.9%	2.5%
2/21 22:30	1月 CPIコア	前年比	2.6%	2.6%	2.6%
2/22 0:00	1月 景気先行指数	前月比	0.2%	0.2%	0.3%
2/22 5:25	サンフランシスコ連銀総裁、サンタクララで講演				
2/22 22:30	週間 新規失業保険申請件数	千件	320	325	357
2/22 22:30	週間 失業保険継続受給者数	千件	2580	--	2560
2/23 0:00	1月 求人広告指数		33	33	33
2/24 5:35	サンフランシスコ連銀総裁、サクラメントで講演				

(出所) コンセンサスはBloomberg調べ、予測は筆者。

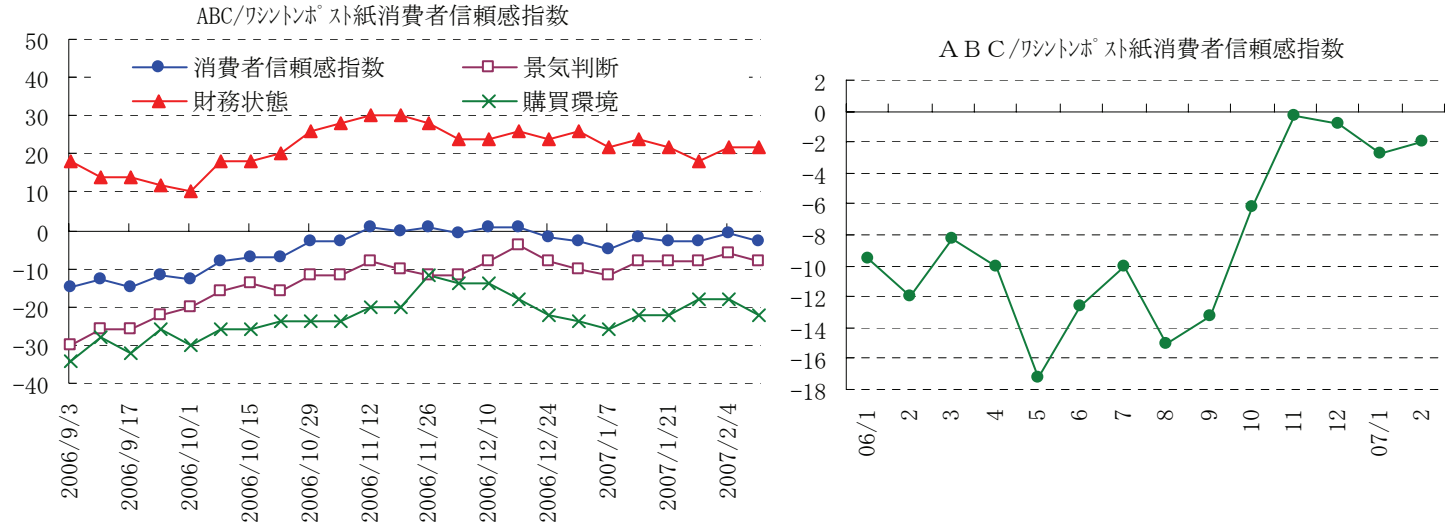
本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

● 2月19日（月）

・ プレジデントデーの祝日（金融市場は休場）

● 2月20日（火）

・ 先週のABC消費者信頼感はガソリン価格の上昇による購買環境の悪化を受け小幅低下が予想される。ただし、水準は高く消費への影響は限定的。



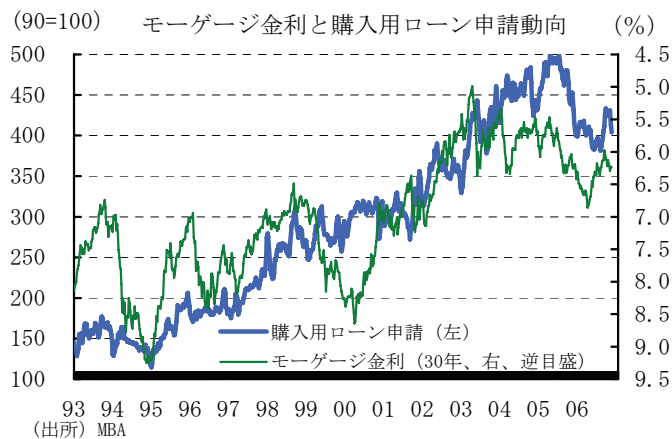
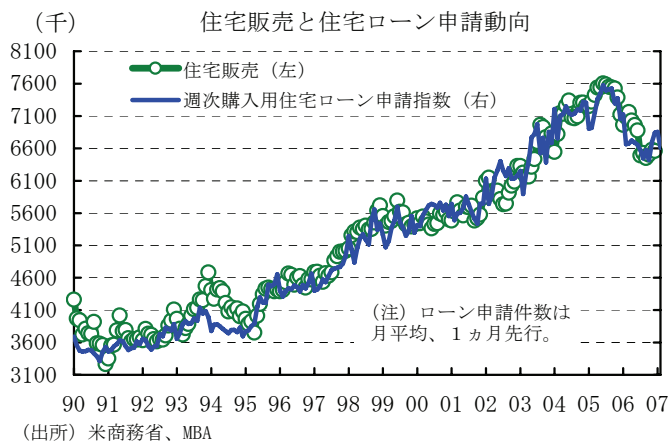
● 2月21日（水）

・ 先週のMBA住宅ローン申請件数は住宅購入用ローン申請、借り換えの拡大によって前週比増加が予想される。

・ 1月の消費者物価はガソリン価格の下落により前月比+0.0%と横ばいが予想される。一方、消費者物価コアは家賃関連の鈍化が見込まれる一方、自動車価格の上昇により同+0.2%が見込まれる。前年比では+2.6%と前月と変わらないが、小数点第2位までみると低下しており、緩やかな鈍化傾向が確認される公算。

・ 1月の景気先行指数は前月比+0.0%にとどまろう。消費者期待指数、金利スプレッド、株価が上昇要因となった一方、許可件数、労働時間、失業保険受給者数、入荷遅延が低下要因になったとみられる。6ヵ月前対比年率、前年比でプラスを維持するとみられ、緩やかな景気拡大が示唆される見込み。

・ イエレンサンフランシスコ連銀総裁がサンタクララで講演を行う。景気は緩やかな拡大が目先続き、インフレは良い方向に向かっているが依然高い伸びとの見方を示そう。金融政策に関しては引き続き据え置きを続けられること、金融緩和が必要ないことが指摘されるとみられる。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

	申請指数										住宅ローン金利 (30年、固定 、約定ベース)
	前週比	購入 前週比	借換 前週比	固定金利 前週比	変動金利 前週比						
2006/12/8	721.2	11.4	463.8	8.7	2304.4	15.8	568.1	9.9	3933.4	15.9	6.02
2006/12/15	647.6	-10.2	436.5	-5.9	1968.8	-14.6	518.7	-8.7	3351.7	-14.8	6.10
2006/12/22	555.8	-14.2	390.2	-10.6	1604.6	-18.5	448.1	-13.6	2815.9	-16.0	6.12
2006/12/29	575.6	3.6	406.9	4.3	1640.4	2.2	480.4	7.2	2574.9	-8.6	6.22
2007/1/5	671.1	16.6	472.8	16.2	1923.8	17.3	562.1	17.0	2960.3	15.0	6.13
2007/1/12	667.2	-0.6	439.7	-7.0	2045.8	6.3	551.2	-1.9	3102.2	4.8	6.19
2007/1/19	611.3	-8.4	402.7	-8.4	1849.1	-9.6	511.2	-7.3	2714.6	-12.5	6.22
2007/1/26	631.1	3.2	408.0	1.3	1940.2	4.9	520.2	1.8	2958.6	9.0	6.29
2007/2/2	630.1	-0.2	404.7	-0.8	1943.4	0.2	513.2	-1.3	3082.8	4.2	6.23
2007/2/9	639.8	1.5	400.7	-1.0	2031.7	4.5	528.5	3.0	2975.8	-3.5	6.24

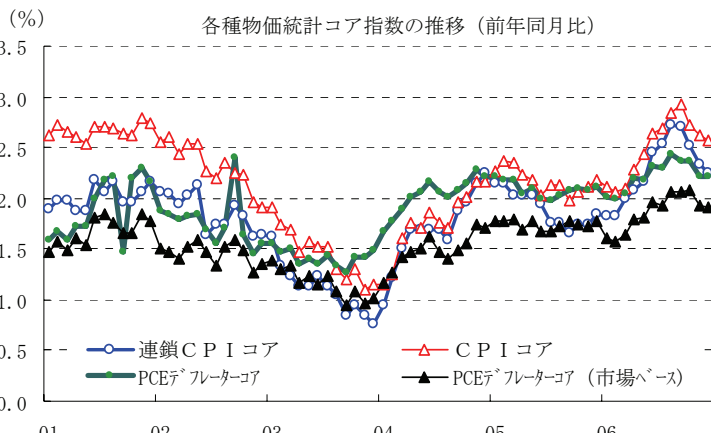
抵当貸付銀行協会 (MBA)

消費者物価 (Consumer Price Index)

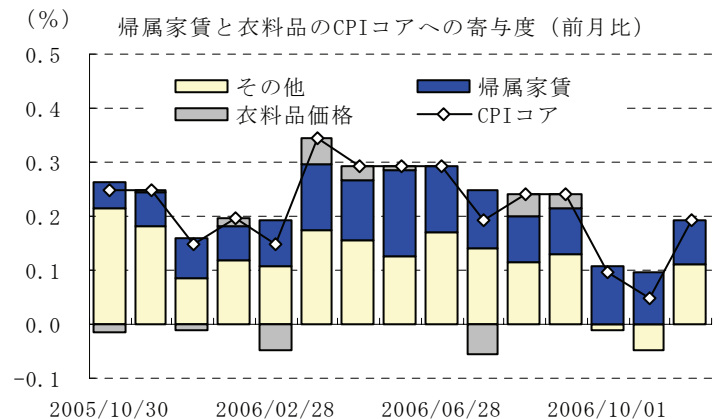
	消費者物価											
	コア	エネルギー	食品	住宅	アパレル	運輸	医療	商品 コア	サービス コア			
06/01	+0.7	(+4.0)	+0.20	(+2.1)	+5.0	+0.5	+0.5	+0.3	+1.8	+0.1	+0.2	+0.2
06/02	+0.1	(+3.6)	+0.15	(+2.1)	▲1.2	+0.2	+0.1	▲1.0	▲0.2	+0.5	▲0.1	+0.3
06/03	+0.4	(+3.4)	+0.34	(+2.1)	+1.3	+0.1	+0.2	+1.0	+0.9	+0.4	+0.3	+0.3
06/04	+0.6	(+3.5)	+0.29	(+2.3)	+3.9	+0.0	+0.1	+0.6	+2.4	+0.4	+0.1	+0.3
06/05	+0.4	(+4.2)	+0.29	(+2.4)	+2.4	+0.2	+0.3	+0.2	+1.5	+0.3	+0.1	+0.4
06/06	+0.2	(+4.3)	+0.29	(+2.6)	▲0.9	+0.3	+0.2	+0.0	▲0.2	+0.3	+0.1	+0.4
06/07	+0.4	(+4.1)	+0.19	(+2.7)	+2.9	+0.2	+0.3	▲1.2	+1.6	+0.2	▲0.1	+0.4
06/08	+0.2	(+3.8)	+0.24	(+2.8)	+0.3	+0.3	+0.2	+0.9	+0.2	+0.4	+0.2	+0.2
06/09	▲0.5	(+2.1)	+0.24	(+2.9)	▲7.2	+0.4	+0.3	+0.6	▲4.1	+0.3	▲0.1	+0.3
06/10	▲0.5	(+1.3)	+0.10	(+2.7)	▲7.0	+0.3	▲0.0	▲0.7	▲3.1	+0.3	▲0.3	+0.3
06/11	+0.0	(+2.0)	+0.05	(+2.6)	▲0.2	▲0.1	+0.4	▲0.3	▲0.9	+0.2	▲0.4	+0.2
06/12	+0.5	(+2.5)	+0.19	(+2.6)	+4.6	+0.0	+0.4	+0.6	+1.8	+0.1	+0.0	+0.2

(出所) 労働省 (Department of Labor)

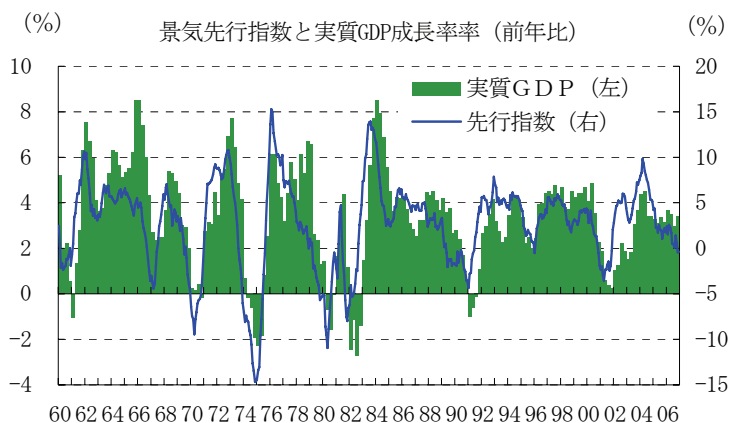
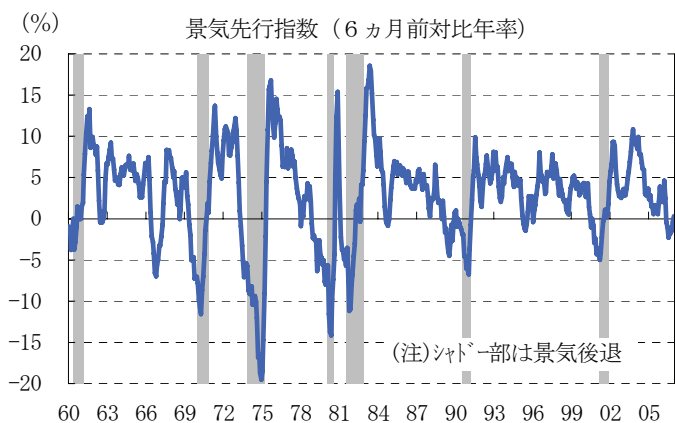
(注) 数字は季調済前月比。但し、( ) 内は前年同月比 (未季調)。



(出所) 米商務省、米労働省



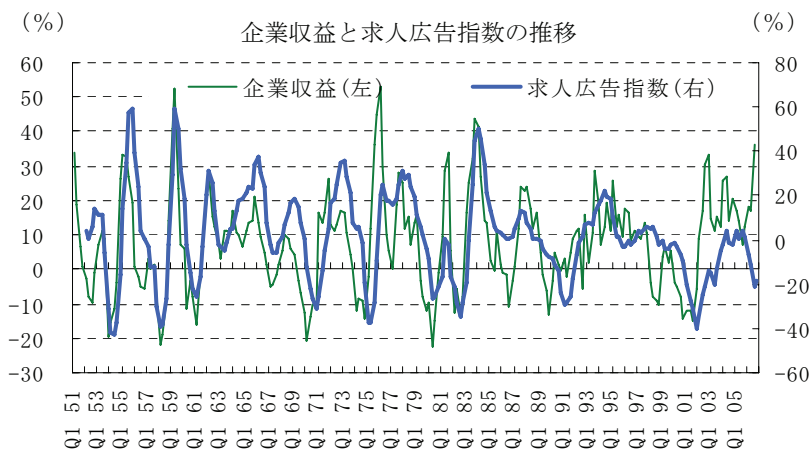
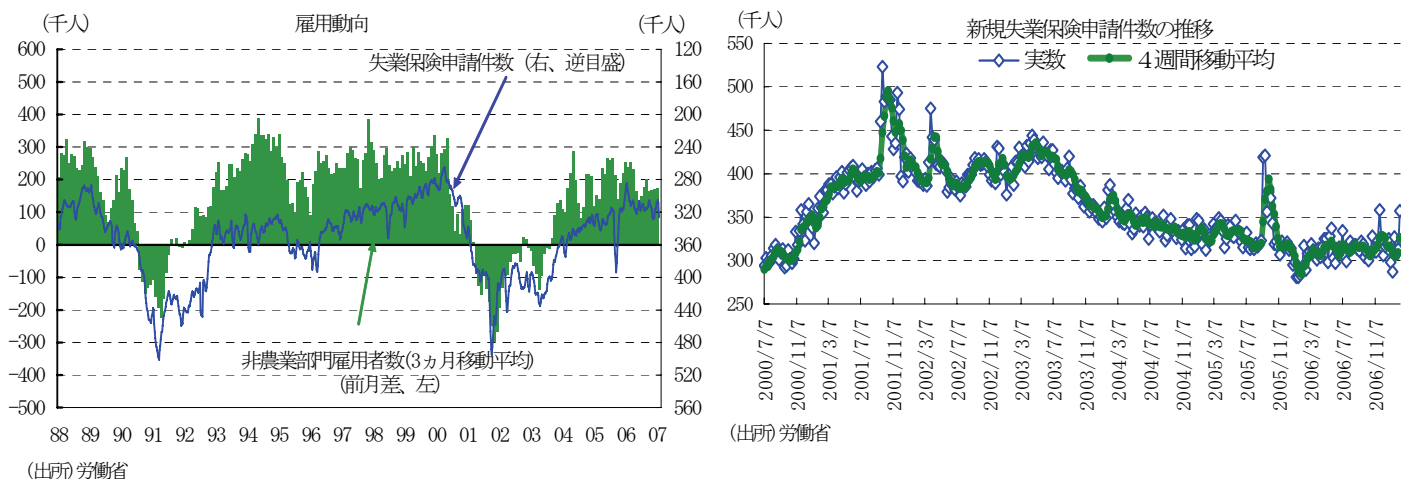
本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。



● 2月22日 (木)

・ 2月17日に終わった週の新規失業保険申請件数は、大雪の影響を受けた建設業での増加が予想される一方、申請できなかった人々もいるため、結果的には小幅減少が予想される。この週は2月雇用統計の調査週のため注目されるが、悪天候による押し下げもあり、非農業部門雇用者数の増加ペース鈍化が示唆されよう。

・ 1月の求人広告指数は、企業収益の拡大からは増加がしてもおかしくないが、構造的に新聞での求人が減少しており33と前月と同水準にとどまる見込み。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

● 2月23日（金）

- ・ 主要な統計の発表はない。
- ・ イエレンサンフランシスコ連銀総裁がサクラメントで講演を行う。景気、インフレ、金融政策に関しては直前の講演と同じ見解が示されよう。

## ＜日本・海外経済＞月間スケジュール (07年2月～4月) 2月

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
28	29 12月商業販売統計(8:50)	30 12月労働力調査(8:30) 12月家計調査(8:30) 12月職業紹介状況(8:30) 12月鉱工業生産(8:50) 2年利付国債	31 12月毎月勤労統計(10:30)年平均同時公表 12月住宅着工統計(14:00)  (米)10-12月期GDP(速) (米)FOMC (米)10-12月期雇用コスト指数 (米)1月シカゴPMI (米)12月建設支出 (欧)1月消費者物価(速)  (フィリピン)10-12月期実質GDP	2/1 1月自動車販売(14:00) 1月軽自動車販売(14:00) 10年利付国債  (米)12月個人所得・消費 (米)12月PCEデフレーター (米)12月中古住宅販売保留 (米)1月ISM製造業景況指数 (欧)1月製造業PMI	2 1月マネタリーベース(8:50) 12月家計消費状況調査(14:00)  (米)1月自動車販売台数 (米)1月雇用統計 (米)12月製造業受注 (米)1月シカゴ大センチ(確)
4	5 (米)1月ISM非製造業景況指数	6 12月景気動向指数(14:00) 10年物価連動国債	7 (米)12月消費者信用残高	8 1月マネーサプライ(8:50) 1月貸出・資金吸収(8:50) 1月景気ウォッチャー(16:00) 5年利付国債 岩田日銀副総裁講演 春日銀審議委員講演  (欧)ECB理事会 (英)BOE金融政策委員会	9 12月機械受注(8:50)
11	12 (米)1月財政収支	13 1月企業物価(8:50) 1月消費動向調査(14:00)  (米)12月貿易収支 (欧)10-12月期実質GDP (独)10-12月期実質GDP (仏)10-12月期実質GDP (伊)10-12月期実質GDP	14 12月国際収支(8:50) 12月鉱工業指数・確(13:30) 12月商業販売統計・確(13:30)  (米)1月小売売上高 (米)12月企業在庫 (米)バーナンキFRB議長議会証言	15 2月ロイター短観(8:30) 10-12月期GDP速報(8:50) 1月交易条件(8:50) 15年変動利付国債  (米)1月鉱工業生産 (米)1月輸入物価 (米)2月NY連銀製造業指数 (米)12月対米証券投資 (米)2月フィラ連銀指数 (米)2月NAHB住宅指数 (米)バーナンキFRB議長議会証言  (台湾)10-12月期実質GDP ※(インドネシア)10-12月期実質GDP	16 12月第3次産業活動指数(8:50) 12月毎月勤労統計・確(10:30) 年平均同時公表 12月景気動向指数改訂(14:00) 12月建設総合統計(14:00)  (米)1月生産者物価 (米)1月住宅着工件数 (米)1月建設着工件数 (米)2月シカゴ大センチ(速)
18 (中国)春節 (24日まで)	19 ※(台湾)10-12月期実質GDP	20 1月コンビニエンスストア統計(16:00) 金融政策決定会合(～21日) ※2月月例経済報告	21 2月金融経済月報(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30)  (米)1月消費者物価 (米)1月景気先行指数	22 ※1月貿易統計(8:50) 20年利付国債 ※1月チェーンストア販売統計  (米)1月求人広告件数  ※(マレーシア)10-12月期実質GDP	23 12月全産業活動指数(8:50) 1月CSP(8:50)  (独)2月ifo景況感指数
25 福井日銀総裁講演	26 金融政策決定会合議事要旨 (1月17・18日分)	27 2年利付国債  (米)1月耐久財受注 (米)1月中古住宅販売件数 (米)2月リッチモンド連銀指数	28 1月鉱工業生産(8:50) 1月商業販売統計(8:50) 1月住宅着工統計(14:00)  (米)10-12月期実質GDP (米)2月シカゴPMI (米)1月新築住宅販売件数  (インド)10-12月期実質GDP (香港)10-12月期実質GDP	3/1 2月自動車販売(14:00) 2月軽自動車販売(14:00) 10年利付国債  (米)1月個人所得・消費 (米)2月ISM製造業指数 (米)1月PCEデフレーター (米)1月建設支出 (欧)2月製造業PMI (欧)2月消費者物価(速)	2 1月消費者物価・全(8:30) 2月消費者物価・都(8:30) 1月家計調査(8:30) 1月労働力調査(8:30) 1月職業紹介状況(8:30) 2月マネタリーベース(8:50) 1月毎月勤労統計(10:30)  (米)2月シカゴ大センチ(確) (米)2月自動車販売台数

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。



### 3月

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
26 金融政策決定会合議事要旨 (1月17・18日分)	27 2年利付国債  (米)1月耐久財受注 (米)1月中古住宅販売件数 (米)2月リッチモンド連銀指数	28 1月鉱工業生産(8:50) 1月商業販売統計(8:50) 1月住宅着工統計(14:00)  (米)10-12月期実質GDP (米)2月シカゴPMI (米)1月新築住宅販売件数  (インド)10-12月期実質GDP (香港)10-12月期実質GDP	3/1 2月自動車販売(14:00) 2月軽自動車販売(14:00) 10年利付国債  (米)1月個人所得・消費 (米)2月ISM製造業指数 (米)1月PCEデフレーター (米)1月建設支出 (欧)2月製造業PMI (欧)2月消費者物価(速)	2 1月消費者物価・全(8:30) 2月消費者物価・都(8:30) 1月家計調査(8:30) 1月労働力調査(8:30) 1月職業紹介状況(8:30) 2月マネタリーベース(8:50) 1月毎月勤労統計(10:30)  (米)2月シカゴ大センチ(確) (米)2月自動車販売台数
5 10~12月期法人企業統計 (8:50)  (米)2月ISM非製造業景況指数  (タイ)10-12月期実質GDP	6 1月消費状況調査(14:00)  (米)1月中古住宅販売保留 (米)1月製造業受注	7 1月景気動向指数(14:00)  (米)ベージュブック (米)1月消費者信用残高	8 2月マネーサプライ(8:50) 2月貸出・資金吸収(8:50) 2月景気ウォッチャー 5年利付国債  (欧)ECB理事会 (英)BOE金融政策委員会	9 1月機械受注(8:50)  (米)1月貿易収支 (米)2月雇用統計
12 10~12月期GDP2次速報 (8:50) 1月国際収支(8:50) 2月企業物価(8:50) 2月消費動向調査(14:00)  (米)2月財政収支	13 (米)2月小売売上高 (米)1月企業在庫	14 2月交易条件(8:50) 1月鉱工業指数・確(13:30) 1月商業販売統計・確(13:30)  (米)2月輸入物価指数	15 20年利付国債  (米)2月生産者物価 (米)3月NY連銀製造業景気指数 (米)1月対米証券投資 (米)3月フィラ連銀指数	16 1月第3次産業活動指数(8:50) 1月建設総合統計(14:00) 1月景気動向指数改訂(14:00)  (米)2月消費者物価 (米)2月鉱工業生産 (米)3月シカゴ大センチ(速)
19 3月ロイター短観(8:30) 金融政策決定会合(~20日) ※3月月例経済報告  (米)3月NAHB住宅指数	20 3月金融経済月報(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) 2月コンビニエンスストア統計(16:00)  (米)2月住宅着工件数 (米)2月建設許可件数	21 (米)FOMC	22 1~3月法人企業景気予測調査 (8:50) ※2月貿易統計(8:50) ※2月チェーンストア販売統計  (米)2月景気先行指数	23 1月全産業活動指数(8:50) 10~12月期資金循環(8:50) 2年利付国債 ※公示地価  (米)2月中古住宅販売件数
26 金融政策決定会合議事要旨 (2月20・21日分)  (米)2月新築住宅販売件数	27 2月CSPI(8:50)  (米)3月リッチモンド連銀指数 (独)3月Ifo景況感指数	28 (米)2月耐久財受注	29 2月商業販売統計(8:50)  (米)10-12月期実質GDP(確定値) (米)2月求人広告件数	30 2月消費者物価・全(8:30) 3月消費者物価・都(8:30) 2月家計調査(8:30) 2月労働力調査(8:30) 2月職業紹介状況(8:30) 2月鉱工業指数(8:50) 1月毎月勤労統計・確(10:30) 2月毎月勤労統計(10:30) 2月住宅着工統計(14:00)  (米)2月個人所得・消費 (米)2月PCEデフレーター (米)3月シカゴPMI (米)2月建設支出 (米)3月シカゴ大センチ(確) (欧)3月消費者物価(速)

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

## 4月

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
4/2 3月日銀短観(8:50) 3月自動車販売(14:00) 3月軽自動車販売(14:00)  (米)3月ISM製造業指数 (欧)3月製造業PMI	3 3月短観業種別計数及び調査 全容(8:50) 3月マネタリーベース(8:50) 2月消費状況調査(14:00) 10年利付国債  (米)2月中古住宅販売保留	4 (米)3月自動車販売台数 (米)2月製造業受注 (米)3月ISM非製造業指数	5 10年物価連動国債  (英)BOE金融政策委員会	6 (米)3月雇用統計
9 ※2月景気動向指数(14:00) 金融政策決定会合(～10日)	10 ※2月機械受注(8:50) 4月金融経済月報(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30)	11 2月国際収支(8:50) 3月マネーサプライ(8:50) 3月貸出・資金吸収(8:50)	12 3月企業物価(8:50) 5年利付国債  (米)3月輸入物価 (米)3月財政収支 (欧)ECB理事会	13 2月商業販売統計・確(13:30)  (米)3月生産者物価 (米)2月貿易収支 (米)4月シカン大センチ(速)
16 3月交易条件(8:50) 2月鉱工業指数・確(13:30)  (米)3月小売売上高 (米)4月NY連銀製造業指数 (米)2月対米証券投資 (米)2月企業在庫 (米)4月NAHB住宅市場指数	17 ※2月景気動向指数改訂 (14:00) 2月建設総合統計(14:00) 3月消費動向調査(14:00) 30年利付国債  (米)3月消費者物価 (米)3月住宅着工件数 (米)3月建設許可件数 (米)3月鉱工業生産 ※(中国)1-3月期実質GDP	18 2月毎月勤労統計・確(10:30)	19 4月ロイター短観(8:30) 2月第3次産業活動指数(8:50)  (米)3月景気先行指数 (米)4月フィリピン連銀指数	20 2月全産業活動指数(8:50) 3月コンビニエンスストア統計(16:00)
23 ※3月貿易統計(8:50) ※3月チェーンストア販売統計  ※(韓国)1-3月期実質GDP	24 3月CSPI(8:50) 20年利付国債 ※企業行動に関するアンケート 調査  (米)4月リッチメント連銀指数 (米)3月中古住宅販売件数 ※(独)4月Ifo景況感指数	25 ※4月主要銀行貸出アンケート 調査(8:50)  (米)3月耐久財受注 (米)3月新築住宅販売件数 (英)1-3月期実質GDP	26 2年利付国債 (米)3月求人広告件数	27 ※3月労働力調査(8:30) 3月鉱工業指数(8:50) 3月商業販売統計(8:50) ※3月住宅着工統計(14:00) 4月BOJ展望レポート(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) 金融政策決定会合 ※4月月例経済報告  (米)1-3月期実質GDP(改定 値) (米)1-3月期雇用コスト指数 (米)4月シカン大センチ(確)
30 (米)3月個人所得・消費 (米)4月シカゴPMI (米)3月建設支出 (欧)4月消費者物価(速)	5/1 (米)3月中古住宅販売保留 (米)4月ISM製造業指数	2 (米)4月自動車販売台数総計 (米)3月製造業受注	3 (米)4月ISM非製造業指数	4 (米)4月雇用統計

(※)印は期日が未定のもの

以上

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。